

司法試験 スタンダード論文答練

1月スタート

ご好評につき、受講枠追加!

講座仕様

実施期間

好評開講中～2024年4月

受講形態

- 通学部
- 通信部
- ◆オンライン同時中継受験

回数/問数

- 第1クール全6回
公法系2回/4問
民事系2回/6問
刑事系2回/4問
- 第2クール全8回
公法系2回/4問
民事系2回/6問
刑事系2回/4問
選択科目2回/4問

対象者 >>> 答練の受講経験のある方・過去問の検討経験がある方

- 01 本試験レベルの新作問題を書きたい方
- 02 本試験採点基準の実際を体感したい方
- 03 他の24年試験受験生と切磋琢磨したい方

Q スタ論って当たりますか？

A はい。
3問に1問以上当たってます。【2023年度は必須科目28問中12問的中】
辰巳のスタ論は、分析チームによる独自の研究に基づき、毎年高い中率を誇っています。
そのため、合格者の皆さんから「辰巳の問題を知らないと遅れをとる」と言われています。

添削基準のこだわり

スタ論はブレのない添削のために「採点基準」にもこだわっています。
曖昧・大雑把な採点・添削はNG! 点の取り方が分かるくらい詳細な採点基準
辰巳の答練の採点基準表は、注意深く且つ詳細に作られていますので、ブレのない添削を提供できます。
また、自分の答案スキルを客観的に評価し改善することができ、答案作成にも役立つと大変好評です。

採点シート サンプル

2	憲法24条2項との適合性		
(1)	同性婚法案5条ただし書各号が憲法24条2項の立法裁量との関係で問題になることの指摘	1	
(2)	立法に当たっては憲法24条2項による制約があることの指摘及び審査基準の定立 ・ 憲法24条2項を指摘し、その趣旨に言及していること		
	【加点事項】 ※ 国籍法3条違憲判決（最大判平20・6・4・民集62-6-1367）・婚外子相続憲決定（最大決平25・9・4・民集67-6-1320）を踏まえた審査基準を定立している場合には、加点する ★ 一般的な適法審査基準を定立している場合には、3点を限度に加点する		
(3)	具体的検討		
ア	同性婚法案5条ただし書1号		
(7)	相続権の趣旨の指摘 具体的事実の指摘・評価がされていること ・ 趣旨の検討 ・ 相続制度は社会的制度であること ・ 遺言や生前贈与で対処が可能であること、など		
イ	同性婚法案5条ただし書3号		
(7)	共同親権の趣旨の指摘 具体的事実の指摘・評価がされていること ・ 趣旨の検討 ・ 現行民法が血縁を重視していることの評価 ・ 養子縁組で対処できること、など		
(4)	結論		
3	憲法14条1項との適合性		
(1)	同性婚法案5条ただし書各号の指摘と区別の対象を明示していること		
(2)	憲法14条1項の解釈		
	(5) 結論	1	
	第5 【その他加点事項】		加点評価
	※ 上記【加点事項】以外でも、本問事案解決につき特記すべきものがある場合には、加点する		A・B・C
	基本配点分	小計80点	点
	加点評価点	小計10点	点
	添削シート中の【加点評価】を総合的に評価し点数を決めて下さい。目安はAが半数以上であれば10点、Bが半数程度であれば5点です。		
	基礎力評価点	小計10点	点
	以下の項目は、「司法試験の方式・内容等について」（令和元年11月11日司法試験考査委員会論中合せ事項）第4-2-(1)一エに掲載されている事項です。		
	あなたの得点 (0~2点で評価)		
	事案解析能力		
	論理的思考力		
	法解釈・適用能力		
	全体的な論理的構成力		
	文書表現力		
	総合得点	合計100点	点

辰巳の採点基準は、事実摘示と事実評価に対する配点割合が高いため、問題文の事実を活用することの重要性を認識する契機になる。
また、採点表と答案を照らし合わせれば、どの部分を書き落としてしまったのか一目瞭然で分かること好評です。

司法試験合格者が語る！

司法試験 スタンダード論文答練、ここがお勧め！



D.Kさん 2022年司法試験合格 / 2021年予備試験合格
早稲田大学法科大学院 (既修) 2022年3月修了

本番での出題蓋然性の高い問題を出題

問題は司法試験で出題される論点を取り上げており、司法試験の研究の質の高さを感じました。本番の司法試験で一番怖いところは、出題された論点分からないことです。その穴を埋めるために、スタ論を使うべきです。また、スタ論は多くの受験生が受講しています。スタ論を受講しなかったために、他の受験生が知っている論点を知らなかったとなってしまうと、不合格の可能性が高まります。他の受験生が知っていることを知っていれば司法試験は受かります。受験生シェア率の高いスタ論を受けることで、みんなが知っている論点を潰しておくべきです。



S.Uさん 2022年司法試験合格 / 2021年予備試験合格

採点表の完成度が非常に高いので論文の成績が大きく向上！

スタンダード論文答練講座は、あらゆる講座の中で、論文式試験の実力を最も向上させてくれる講座です。特に優れている点は、採点表の完成度が非常に高く、復習もしやすいという点です。採点表が非常に細かいため、自分の答案のどこが足りないのか、どのような事実を拾うべきなのかといった点が復習の際に一目瞭然です。論文式試験では、事実の適示及び評価が重要であるところ、スタンダード論文答練の採点表はどのような事実・評価をするべきかが、ひとつひとつが細かく記載されているため、丁寧に復習をすることで、論文の成績を大きく向上させることができます。答練の問題自体が司法試験の傾向を踏まえて高い完成度で作成されているうえに、復習も非常にしやすいため、かなりおすすめです。



M.Tさん 2022年司法試験合格 / 2021年予備試験合格

辰巳のスタ論の詳細な採点表で合格答案の型を身につけた

私はスタ論を受講することで、合格答案の型を身につけることができました。スタ論受講前、模範答案例を読むことで答案の書き方を模索していましたが、どうすれば高得点になるのかということが分かりませんでした。しかし、この答練には、詳細な採点表がついており、何を書けば点がつかのかということが明確に分かります。特に条文を書くだけで点数になるということは私にとって目から鱗で、実際の試験でも条文引用を意識して答案を作成しました。また、採点表に沿って答案を作成すると、自然と読みやすい答案になり、現実的な合格答案を作成できる点も良かったです。

■スケジュール

第1クール受講枠追加！

●第1クール 追加日程

科目	教材発送日	答案提出締切	答案返却日
公法1	1月5日(金)	1月15日(月)	1月27日(土)
公法2	1月12日(金)	1月22日(月)	2月3日(土)
民事1	1月19日(金)	1月29日(月)	2月10日(土)
民事2	1月26日(金)	2月5日(月)	2月17日(土)
刑事1	2月2日(金)	2月12日(月)	2月24日(土)
刑事2	2月9日(金)	2月19日(月)	3月2日(土)

※答案の提出 (返却) はWeb提出 (返却) のみとなります。
提出 (返却) 方法はマイページに掲載の「論文答案Web提出 (返却) の利用案内」をご覧ください。

●第2クール

科目	教材発送日	答案提出締切	答案返却日
公法1	2月14日(水)	2月26日(月)	後日、マイページでお知らせします。
公法2	2月21日(水)	3月4日(月)	
民事1	3月6日(水)	3月18日(月)	
民事2	3月13日(水)	3月25日(月)	
刑事1	3月27日(水)	4月8日(月)	
刑事2	4月3日(水)	4月15日(月)	
選択科目1	4月10日(水)	4月22日(月)	
選択科目2	4月17日(水)	4月29日(月)	

※答案の提出 (返却) はWeb提出 (返却) のみとなります。
提出 (返却) 方法はマイページに掲載の「論文答案Web提出 (返却) の利用案内」をご覧ください。

■受講料 (税込)

スタ論受講料 (税込)	講座コード	通信WEB
		辰巳価格
年間一括 (①+②)	A4031E	¥215,800
①第1クールのみ	A4032E	¥98,000
②第2クールのみ	A4033E	¥129,200

※第2クールをお申込みの場合は選択科目の申告もお願いいたします。

当チラシ掲載以外のスケジュール&受講料は、辰巳HPの専用ページをご覧ください。

<https://service.tatsumi.co.jp/shin/kouza/4846/>



辰巳法律研究所

<https://service.tatsumi.co.jp/>

東京本校 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-3-6 TEL.03-3360-3371 (代表)

大阪本校 〒530-0027 大阪府大阪市北区堂山町1番5号三共梅田ビル8階 TEL.06-6311-0400 (代表)